



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,739	6.8	303	18.7	283	72.2	179	90.4
29年3月期第2四半期	7,248	3.1	255	—	164	—	94	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 263百万円 (109.5%) 29年3月期第2四半期 125百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	27.81	—
29年3月期第2四半期	14.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	8,234	2,292	27.8	352.40
29年3月期	7,485	2,071	27.7	321.20

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,292百万円 29年3月期 2,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	3.2	558	1.2	525	8.5	334	2.5	51.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	6,850,000 株	29年3月期	6,850,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	346,000 株	29年3月期	402,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,464,219 株	29年3月期2Q	6,448,000 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による継続的な経済・金融政策を背景に企業収益の増加や雇用環境の改善により持ち直しが見られるものの、一方で個人消費については、実質賃金の伸び悩みなどにより力強さを欠いております。

海外では、北朝鮮問題などの地政学的リスク、中国及びアジア新興国経済の景気下振れリスク、欧米の政策動向の影響があり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、為替の変動や原油価格の動向といった景気を下振れさせる懸念材料がある中、グループ化によるシナジー効果をいっそう高めるべく、商品の調達力・開発力を強化し、またグループをあげて採算性を重視した受注体制の構築に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,739百万円(前年同期比6.8%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は303百万円(前年同期比18.7%増)、経常利益は283百万円(前年同期比72.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は179百万円(前年同期比90.4%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

当セグメントにおきましては、グループ一体化、組織営業の推進により、大口先開拓や新規・休眠顧客の掘り起こしに注力し、また海外製品売上や充填作業等セット作業が増加したことから売上高は伸びたものの、販売管理費が増加したことからセグメント利益は減少いたしました。

その結果、売上高は4,585百万円(前年同期比3.9%増)、セグメント利益は416百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにおきましては、配送費の低減や納期短縮等の提案を行う一気通貫サービスに注力しつつ、販促品を中心としたビジネスを進めていったことで、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、売上高は1,499百万円(前年同期比20.2%増)、セグメント利益は55百万円(前年同期比947.7%増)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにおきましては、消耗品を中心に新商品の投入を積極的に進め、海外協力メーカーとのパイプによる商品調達力の向上や商品企画開発力の向上に努めたこと、また販路を地方のドラッグストアに進めていったことから、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、売上高は1,852百万円(前年同期比5.6%増)、セグメント利益は111百万円(前年同期比50.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は8,234百万円となり、前連結会計年度末に比べ749百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は5,942百万円となり、前連結会計年度末に比べ528百万円増加しました。これは主に一年内返済長期借入金等が減少したものの、短期借入金等が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,292百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	612,524	686,301
受取手形及び売掛金	2,666,472	2,918,551
商品及び製品	1,195,868	1,311,372
仕掛品	94,905	134,606
原材料及び貯蔵品	108,640	90,310
その他	291,979	417,177
貸倒引当金	△5,798	△6,557
流動資産合計	4,964,593	5,551,763
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,712
その他(純額)	675,542	702,795
有形固定資産合計	1,801,255	1,828,508
無形固定資産		
のれん	17,878	-
その他	15,148	39,053
無形固定資産合計	33,027	39,053
投資その他の資産		
その他	702,650	826,531
貸倒引当金	△16,600	△11,391
投資その他の資産合計	686,049	815,139
固定資産合計	2,520,332	2,682,701
繰延資産	76	11
資産合計	7,485,002	8,234,477
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,978,167	2,157,453
短期借入金	1,780,000	2,203,564
1年内償還予定の社債	39,480	11,520
1年内返済予定の長期借入金	358,883	249,588
未払法人税等	164,368	95,092
未払消費税等	64,590	29,982
賞与引当金	90,396	106,101
その他	267,239	319,459
流動負債合計	4,743,126	5,172,762

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
固定負債		
長期借入金	290,070	316,960
退職給付に係る負債	73,894	77,110
長期未払金	146,052	145,052
その他	160,742	230,583
固定負債合計	670,759	769,706
負債合計	5,413,885	5,942,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	146,800	159,176
利益剰余金	1,555,327	1,670,648
自己株式	△71,556	△61,588
株主資本合計	1,859,971	1,997,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,738	234,802
繰延ヘッジ損益	1,822	18,558
為替換算調整勘定	36,584	41,010
その他の包括利益累計額合計	211,145	294,372
純資産合計	2,071,116	2,292,008
負債純資産合計	7,485,002	8,234,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,248,620	7,739,725
売上原価	5,784,535	6,155,953
売上総利益	1,464,085	1,583,772
販売費及び一般管理費	1,208,483	1,280,256
営業利益	255,601	303,515
営業外収益		
受取利息	169	247
受取配当金	2,104	2,707
資材売却収入	1,148	2,035
その他	987	2,346
営業外収益合計	4,410	7,337
営業外費用		
支払利息	14,525	16,294
為替差損	76,611	7,090
その他	4,410	4,218
営業外費用合計	95,547	27,603
経常利益	164,464	283,249
特別利益		
固定資産売却益	-	207
特別利益合計	-	207
税金等調整前四半期純利益	164,464	283,456
法人税、住民税及び事業税	74,816	103,119
法人税等調整額	△4,798	536
法人税等合計	70,017	103,656
四半期純利益	94,446	179,800
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,446	179,800

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	94,446	179,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,395	62,063
繰延ヘッジ損益	2,153	16,736
為替換算調整勘定	16,545	4,426
その他の包括利益合計	31,094	83,226
四半期包括利益	125,540	263,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,540	263,027

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。